

NY マーケットレポート (2017年3月31日)

NY 市場では、序盤に発表された米個人消費支出(PCE)が2.1%となり、FRB が目標とする2%を上回ったことを好感して、ドルが主要通貨に対して買われる動きとなった。しかし、ダドリーNY 連銀総裁が、今年あと2回の利上げが妥当とし、景気が過熱していないことを踏まえれば急ぐ必要はないと述べるなど、複数の当局者がいずれも、緩やかなペースで追加利上げを進める方針を示したことを受けて、ドルは対円などで軟調な動きとなった。

また、ユーロ圏の消費者物価指数の伸びが鈍化したことから、ECB が大規模な金融緩和を継続するとの見方が材料視され、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2017年3月31日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.80	112.20	111.71
EUR/JPY	119.52	119.82	119.37
GBP/JPY	139.35	140.09	139.21
AUD/JPY	85.59	85.75	85.42
EUR/USD	1.0691	1.0692	1.0673

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.05	111.76
EUR/JPY	119.69	119.38
GBP/JPY	139.60	139.16
AUD/JPY	85.66	85.40
EUR/USD	1.0697	1.0670

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.38	111.96	111.25
EUR/JPY	118.72	119.60	118.67
GBP/JPY	139.61	139.83	138.99
AUD/JPY	85.04	85.56	84.95
NZD/JPY	78.09	78.19	77.86
EUR/USD	1.0658	1.0702	1.0656
AUD/USD	0.7635	0.7650	0.7623

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20663.22	-65.27
S&P500	2362.72	-5.34
NASDAQ	5911.74	-2.61
日経225 (CME)	18960	-220
トロント総合	15547.75	-31.01
ボルサ指数	48541.56	-321.74
ボベスパ指数	64984.07	-281.91

4/3 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】3月AiG製造業指数
08:50	【日本】1Q日銀短観
10:30	【オーストラリア】2月住宅建設許可件数
10:30	【オーストラリア】2月小売売上高
10:30	【オーストラリア】3月ANZ求人広告件数
14:00	【日本】3月自動車販売台数
16:00	【トルコ】3月製造業PMI
16:00	【トルコ】3月消費者物価指数
16:00	【トルコ】3月生産者物価指数
16:15	【スイス】2月実質小売売上高
16:30	～ 17:30
	【スイス】【仏】【独】【欧】【英】3月製造業PMI
17:30	【南ア】4Q非農業部門雇用者数
18:00	【欧州】2月生産者物価指数
18:00	【欧州】2月失業率
22:00	【シンガポール】3月電子産業指数
22:00	【シンガポール】3月購買部景気指数
22:45	【米国】3月マークイット米国製造業PMI
23:00	【米国】3月ISM製造業景況指数
23:00	【米国】2月建設支出
23:30	【カナダ】1Q企業景況感調査
02:00	【メキシコ】3月IMEF製造業指数
02:00	【メキシコ】3月IMEF非製造業指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1251.20	+3.20
NY 原油	50.60	+0.25
CMEコーン	364.25	+6.75
CBOT 大豆	964.00	-17.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.258%	1.282%
3年債	1.497%	1.530%
5年債	1.926%	1.962%
7年債	2.215%	2.244%
10年債	2.391%	2.416%
30年債	3.015%	3.030%

ドイツ10年債	0.328%	0.333%
英国10年債	1.139%	1.121%

4/3 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議 (～6日)
- ・フィラデルフィア連銀総裁 講演
- ・リッチモンド連銀総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月南ア貿易収支 52億 ZAR (予想 16億 ZAR・前回 -112億 ZAR)

前回発表の-108億 ZAR から-112億 ZAR に修正



出所 : Bloomberg

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月ポーランド消費者物価指数 (前月比) -0.1% (予想 0.2%・前回 0.3%)

3月ポーランド消費者物価指数 (前年比) 2.0% (予想 2.3%・前回 2.2%)



出所 : Bloomberg

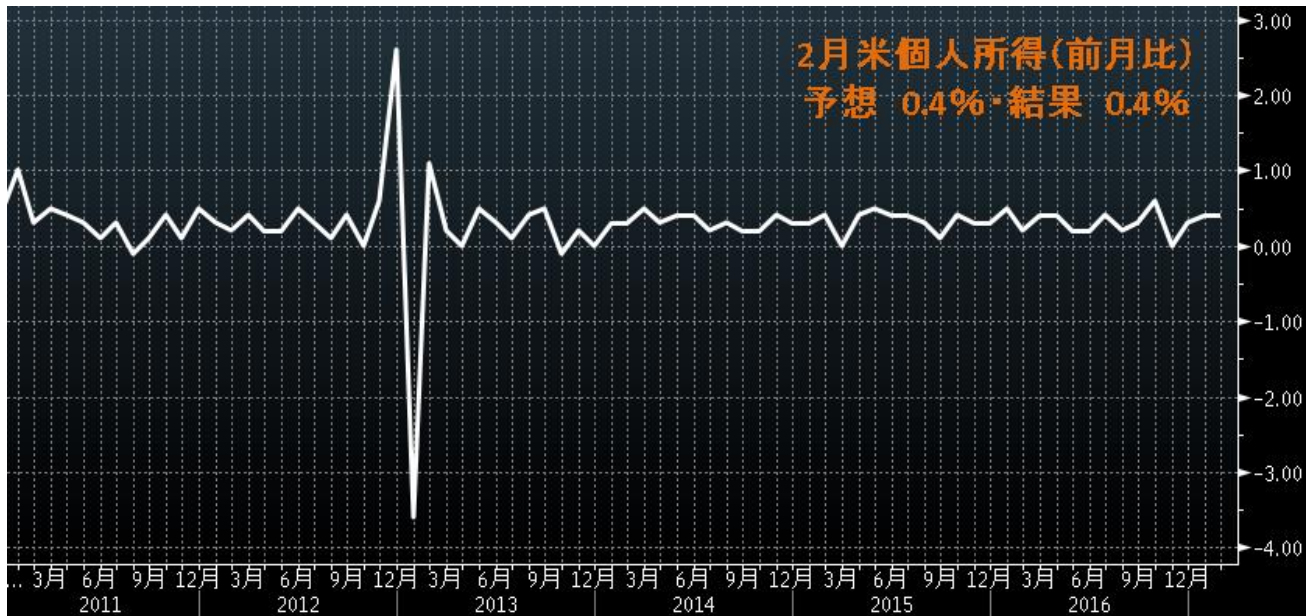
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米個人所得（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.5%）

前回発表の0.4%から0.5%に修正

2月米個人支出（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.2%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀米個人所得・支出▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
個人所得	0.4	0.5	0.3	0.2	0.4	0.4
賃金・給与	0.5	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5
可処分所得	0.3	0.4	0.3	0.2	0.4	0.4
個人消費支出	0.1	0.2	0.6	0.3	0.5	0.7
個人貯蓄率	5.6	5.4	5.2	5.5	5.6	5.7

2月の米個人所得・消費統計では、個人支出が市場予想を下回る前月比+0.1となった。一方、雇用改善を背景に個人所得は+0.4%となり、12ヵ月連続で増加した。

①個人消費では、耐久財が前月比-0.1%と2ヵ月連続のマイナス、食品やエネルギーなどの非耐久財は横ばい、サービスの消費は+0.1%とプラスが継続した。税金の支払いを除いた可処分所得は+0.3%、貯蓄率は前月から0.2ポイント上昇の5.6%となった。

②米FRBが金融政策の目安とする個人消費支出（PCE）は、前年同月比で+2.1%となり、前月から0.2ポイント上昇率が拡大した。また、変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は、前年同月比+1.8%となった。

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米PCEデフレーター（前年比） 2.1%（予想 2.1%・前回 1.9%）

2月米PCEコア・デフレーター（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.3%）

2月米PCEコア・デフレーター（前年比） 1.8%（予想 1.7%・前回 1.8%）
 前回発表の1.7%から1.8%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

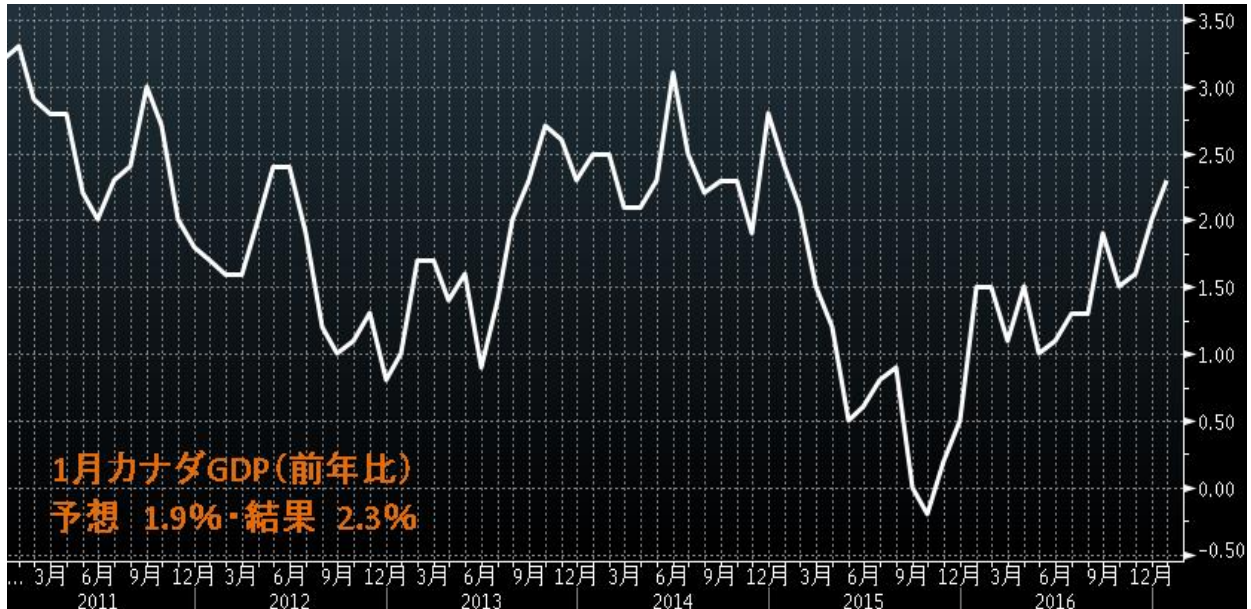
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ GDP (前月比) 0.6% (予想 0.3%・前回 0.3%)

1月カナダ GDP (前年比) 2.3% (予想 1.9%・前回 2.1%)

前回発表の 2.0%から 2.1%に修正



出所 : Bloomberg

22 : 05

◀ 要人発言 ▶

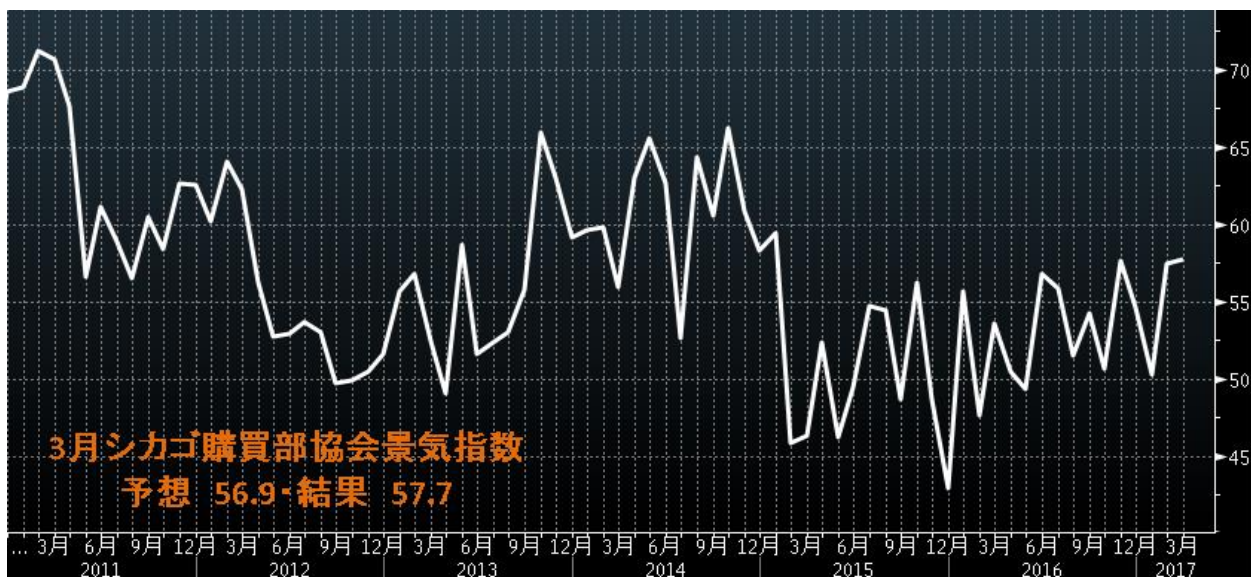
ダドリー・NY連銀総裁

- ・「今年あと2回の利上げが妥当と思われる」
- ・「2017年の利上げ回数はデータ次第」
- ・「経済は予想通りの推移が続いている」
- ・「金融政策を引き締める緊急性は強くない」

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

3月シカゴ購買部協会景気指数 57.7 (予想 56.9・前回 57.4)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

3月・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月
 景気指数・・・57.7・・・57.4・・・50.3・・・53.9・・・57.2・・・51.8

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月ミシガン大学消費者信頼感指数 96.9 (予想 97.6・前回 97.6)



出所: Bloomberg

経済指標データ

◀ミシガン大学消費者信頼感指数▶

3月速報値・3月速報値・・・2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月
 消費者信頼感・・・96.9・・・97.6・・・96.3・・・98.5・・・98.2・・・93.8・・・87.2
 景気現況指数・・・113.2・・・114.5・・・111.5・・・111.3・・・111.9・・・107.3・・・103.2
 消費者期待指数・・・86.5・・・86.7・・・86.5・・・90.3・・・89.5・・・85.2・・・76.8
 1年インフレ・・・2.5・・・2.4・・・2.7・・・2.6・・・2.2・・・2.4・・・2.4
 5年インフレ・・・2.4・・・2.2・・・2.5・・・2.6・・・2.3・・・2.6・・・2.4

3月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想の97.6を下回る96.9となり、3月の速報値から0.7ポイント低下したが、前月比では0.6ポイント上昇した。現在の景況感指数は113.2となり、3月速報値から1.3ポイント低下、前月比では1.7ポイント上昇した。また、先行の景況感指数は86.5と3月速報値から0.2ポイント低下、前月比では横ばいとなった。1年後のインフレ期待は2.5%で3月速報値から0.1ポイント上昇、前月から0.2ポイント低下した。

23:40

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「米経済は低成長モード」
- ・「経済はFOMCが予想していた通りだ」
- ・「小幅な利上げは問題ない、大規模な引き締めは不要だ」
- ・「バランスシートの正常化を進めるべきだ」
- ・「追加利上げに反対するつもりはない」

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。序盤から主要株価は軟調な動きとなったものの、欧州中銀が大規模な金融緩和を継続するとの観測から買いが優勢となり、独 DAX 指数は約 2 年ぶりの高値で引けた。一方、英 FT100 指数は終盤まで軟調な動きが続いた。

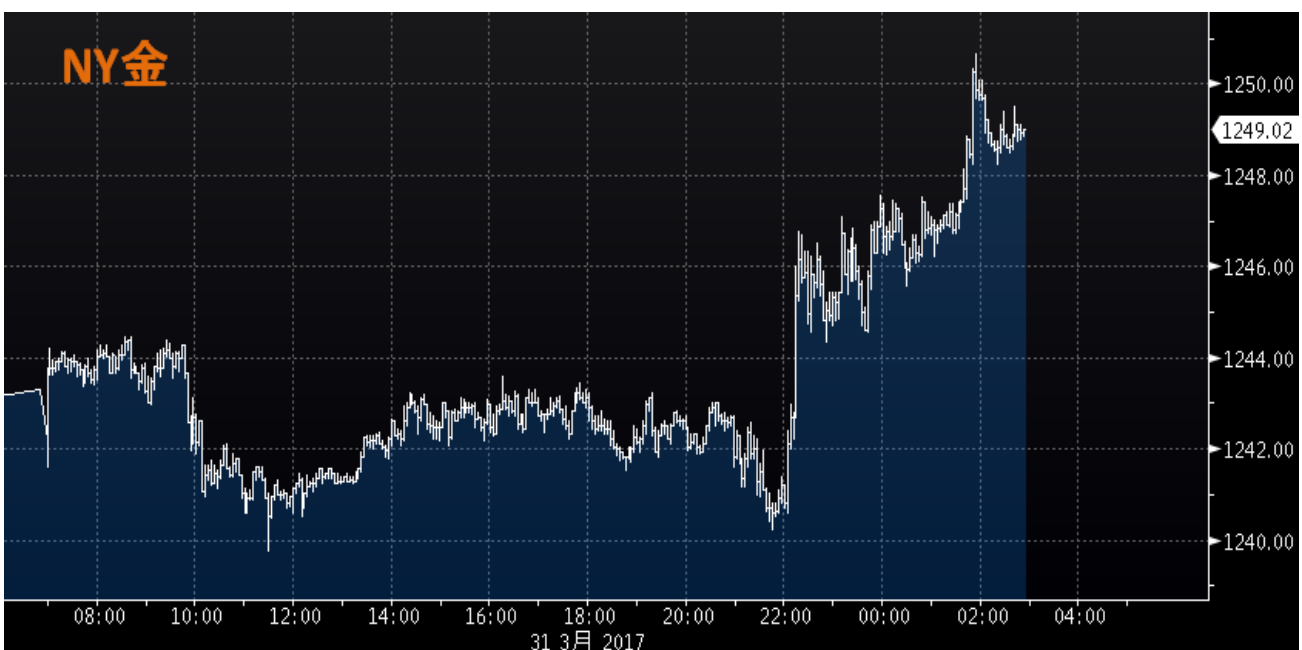


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 3.20 ドル高の 1 オンス=1251.20 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米 FRB による追加利上げが緩やかなペースで進むとの観測からドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.25 ドル高の 1 バレル=50.60 ドルで取引を終了した。

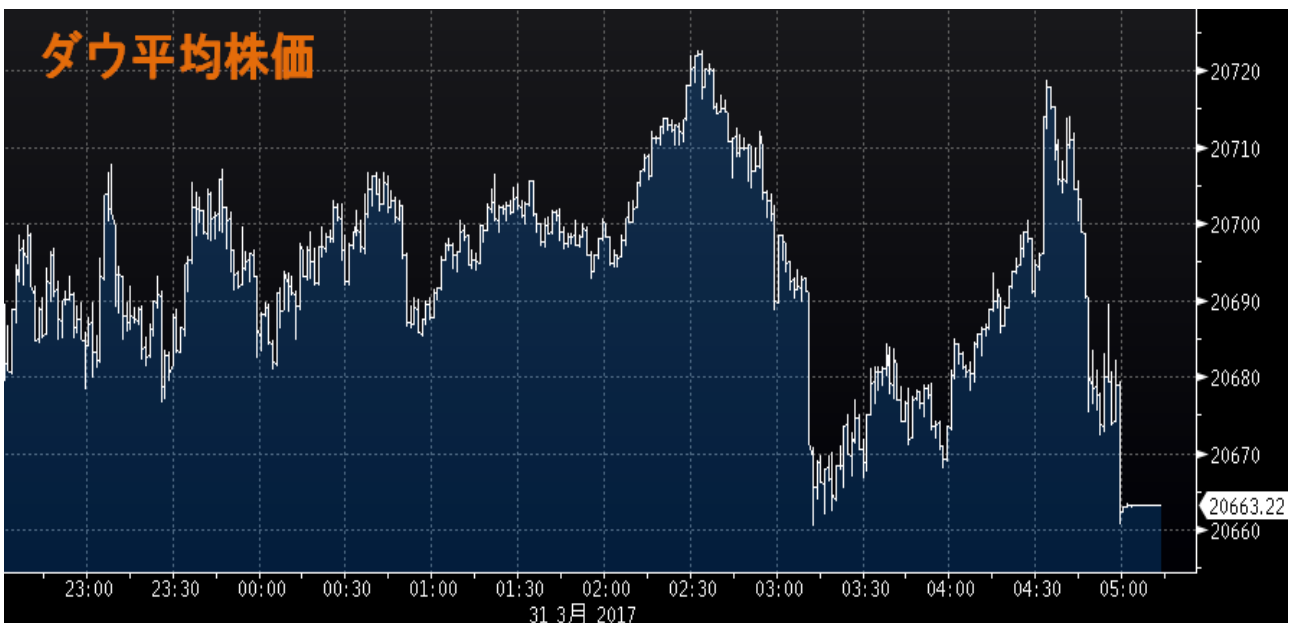
NY 原油は、OPEC とロシアなど非加盟国が協調減産の期間を延長するとの期待感が引き続き材料視された。ただ、米国の原油増産への懸念が根強く、米国内の石油掘削装置の稼働数が増加したことから、やや上値が抑えられた。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、新規材料に乏しい中、前日に上昇した石油株や金融株の利益確定売りが出たことが影響し、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ただ、月末の週末でもあり、値動きは限定的となった。ダウ平均株価は序盤から軟調な動きが続き、小幅反落となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標を受けて、ドルは堅調な動きとなった。しかし、NY 連銀総裁が、景気が過熱していないことを踏まえれば利上げは急ぐ必要はないと述べたことから、ドルは軟調な動きとなった。また、株価が軟調な動きとなったことも影響し、クロス円も軟調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。